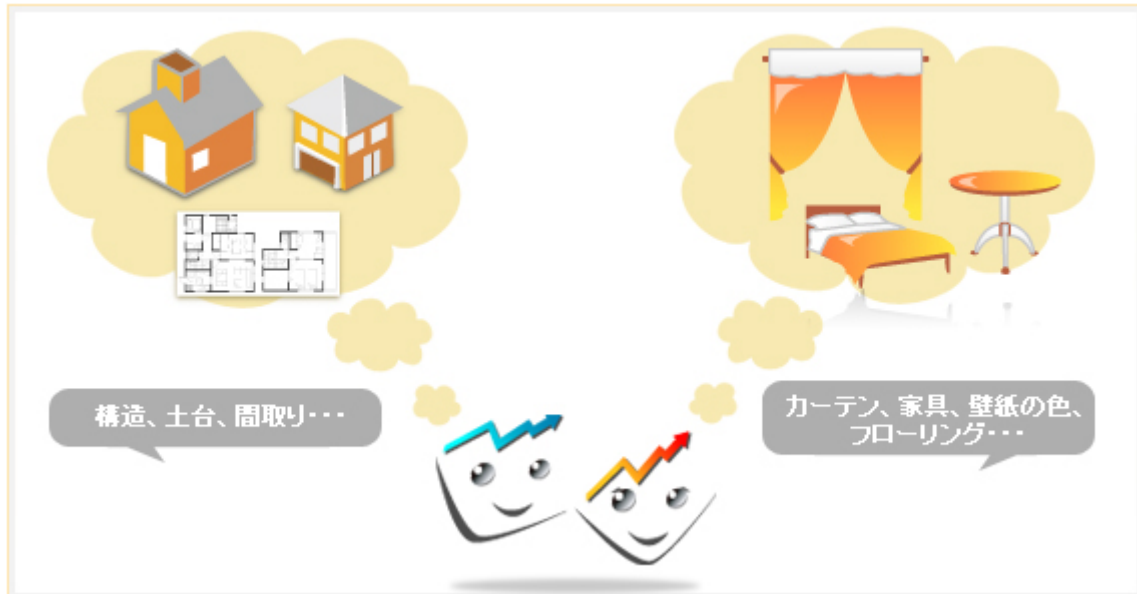


## 良い分散投資と悪い分散投資とは？

分散投資をするうえで重要なことを、家づくりに例えてみましょう。

家づくりをするときに、まず始めに何を決めるでしょうか？家の構造や間取りか、それとも部屋のカーテンや家具や壁紙の色でしょうか？



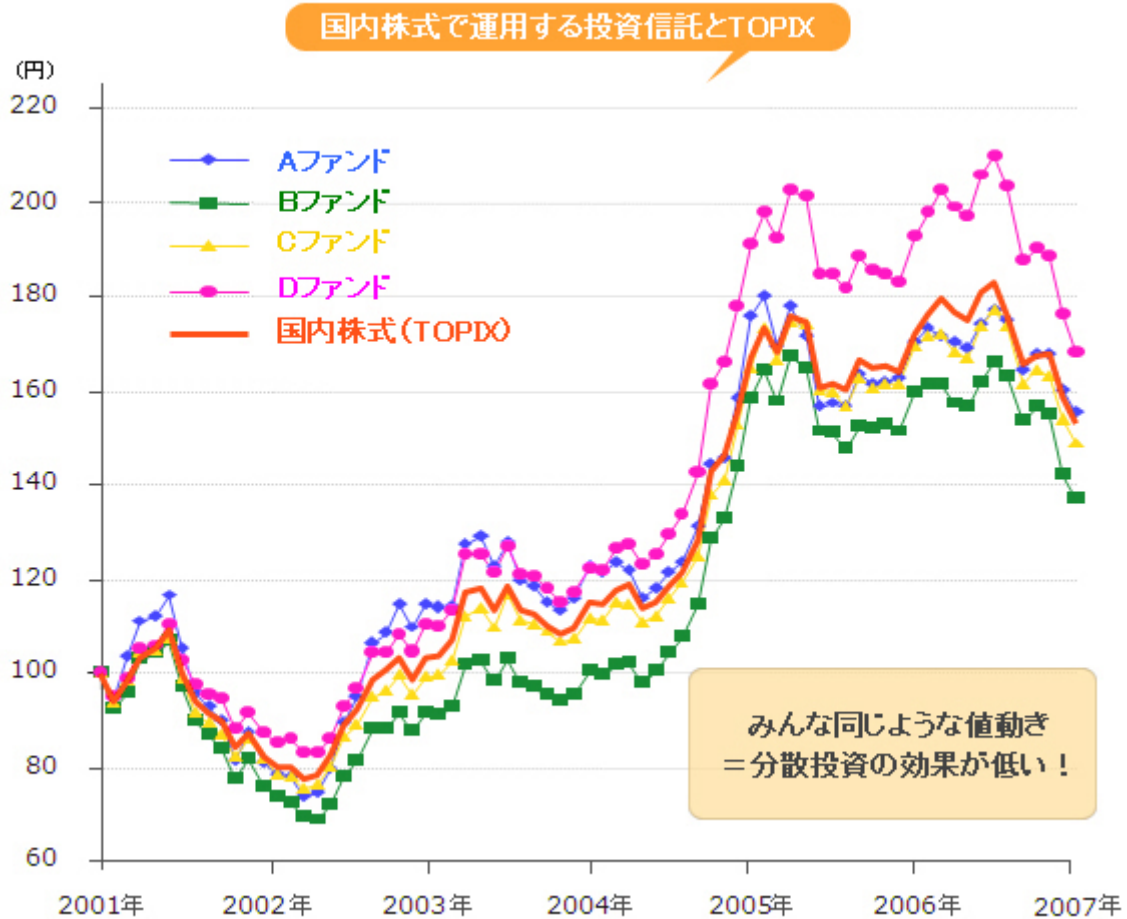
ほとんどの人は構造や間取りという、根幹の部分の先に決めるでしょう。

分散投資による資産運用でも、自身の資金を株式や債券にどれだけ振り分けるか（株式や債券の部屋をどのくらいの大きさにするか）、を先に決めることが重要です。

悪い分散投資の例

下のグラフは、国内株式の代表的な指数である TOPIX と、国内株式に投資を行う 4 本の投資信託に、それぞれ 100 円ずつ投資した場合の資産額の推移を示したものです。

それぞれのファンドの運用成績は様々ですが、どのファンドに投資をしても概ね TOPIX と同じように動いていたことが分かります。



異なる値動きをするものに分散投資をすると、値動きが相殺されてリスクを減らす効果が期待できます。

しかし、同じような値動きをするものに分散投資してしまってはあまり意味がありません。

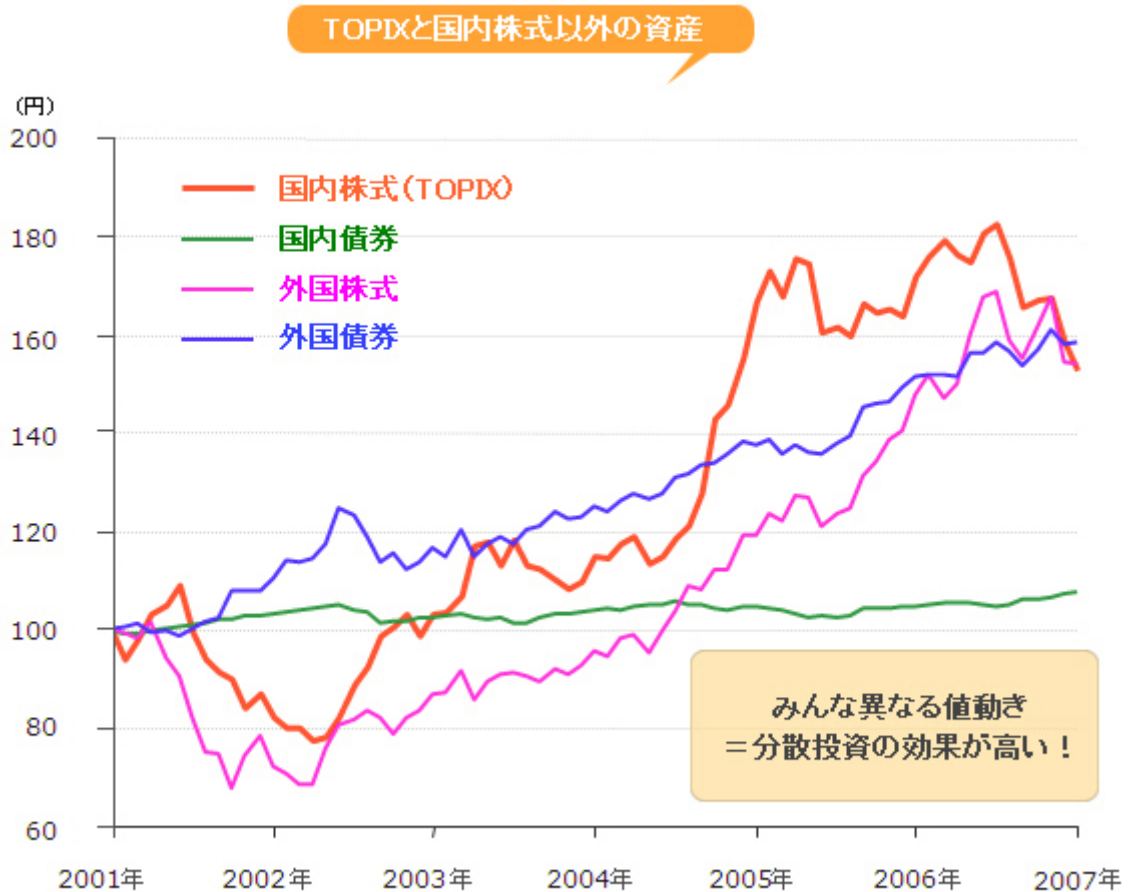
※税金や取引にかかる費用等は考慮されておりません。配当や利息等は再投資されたものとしています。

※当資料は将来の運用成果を保証するものではありません。

## 良い分散投資をするには

下のグラフは、国内株式、国内債券、外国株式、外国債券に、それぞれ100円ずつ投資した場合の資産額の推移を示したものです。

各資産の推移は、国内株式とは大きく異なる動きをしていたことが分かります。



分散投資によってリスクの減らすという観点からみると、投資信託の違いよりも、投資している資産クラスの違いの方が運用成果に大きな影響を与えます。

良い分散投資をするには、資産配分を一番最初に決めましょう。

※税金や取引にかかる費用等は考慮されておりません。配当や利息等は再投資されたものとしています。

※当資料は将来の運用成果を保証するものではありません。

出所：国内株式は、東証一部上場株式全銘柄の時価総額加重平均です。外国株式は、MSCI コクサイです。国内債券は、NOMURA-BPIです。外国債券は、シティグループ世界国債（除く日本）です。定期預金は、銀行定期預金（1年）です。データは全て円建てです。

<重要事項>

Copyright ©2017 Ibbotson Associates Japan, Inc. 当資料はイボットソン・アソシエイツ・ジャパン株式会社の著作物です。イボットソン・アソシエイツ・ジャパン株式会社の承諾なしの利用、複製等は損害賠償、著作権法の罰則の対象となります。

当資料は、投資助言ではなく、情報提供のみを目的としたものです。いかなる投資の推奨・勧誘を行う、あるいは示唆するものではありません。

当資料に運用実績を表示している場合は、過去の実績又はシミュレーションによるものであり、将来の運用成果の獲得を示唆あるいは保証するものではありません。資料上に図表等で、将来時点に関する計算結果や数値を例示している場合は、仮想的な特定の条件のもとでの計算結果や数値の例示を目的としています。当資料に記載されている情報、データ、分析、レポート、意見は、当資料作成時点のものであり、将来予告なしに変更する場合があります。

当資料に掲載している情報は、イボットソン社が信頼できると判断した資料に基づいていますが、その情報の正確性、完全性、及び将来の市況の変動等を保証するものではありません。

イボットソンは、法律により定められている場合を除き、本レポートの情報、データ、分析、意見を利用して行いたいかなる投資の判断、損失、損害に責任を負いません。

当資料にある指数はそれ自体運用商品ではなく、直接投資することはできません。

過去のパフォーマンスは将来のリターンを保証するものではありません。

Morningstar の商号、ロゴは Morningstar, Inc.の商標登録です。当資料には、Morningstar の専有情報が含まれており、Morningstar から事前の書面での承諾がない限り、当資料の一部あるいは全ての複製ならびに再配布等の使用はできません。